

公益財団法人宮崎文化振興協会

平成26年度 定時評議員会議事録

1. 日 時 平成26年6月27日(金) 午後1時30分～午後2時30分

2. 場 所 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2 宮崎科学技術館 多目的ホール

3. 出席者 評議員現在数 5名 定足数 3名

評議員出席 田村俊彦 外山與子 長谷川武夫
藤崎路子 以上4名
(定款第17条第2項の規定による定足数を充足)

理事出席 田原健二 有馬明雄 以上2名

監事出席 永井淳生 大南道生 以上2名

同席者
(公財)宮崎文化振興協会事務局 次長兼経営戦略課長 白田憲光
他 9名
計 18名

4. 議案 第1号議案 平成25年度事業報告について
第2号議案 平成25年度決算の承認について
第3号議案 理事の選任について
第4号議案 監事の選任について

5. 議長選任の経過

司会が開会を宣した。次に、定款17条第2項により会が有効に成立していることと、定款第20条第2項に基づき、出席した評議員と理事全員が議事録署名人になることを告げた。

続いて、議長については、定款第19条第4項により評議員で互選し、田村評議員が議長を務めることとなり、議長の進行により議案の審議に入った。

6. 議事の経過要領及びその結果

議長は、次の4議案について審議した。

(議案)

第1号議案 平成25年度事業報告について

第2号議案 平成25年度決算の承認について

議長の求めに応じて、第1号議案と第2号議案の説明が続けて行われた。

平成25年度事業報告及び決算の承認について事務局から説明があり、続いて永井監事より、会計処理が適正であり、財務諸表等が協会の財産及び損益の状況について、適正に示していると認める旨の監査報告があった。

本議案に関連して次の質疑応答があった。

(外山評議員) 事業報告を受けて、内容も充実しており参加された方の満足度も高いと思う。内容は充実しているが、入館者の推移が気になる。前回の定時評議員会において提案した、フェイスブックを利用した広報などはどのような取組みが行われたか、また、どのような効果があったか聞きたい。

(事務局) フェイスブック等は各館において立ち上げ、随時行事予定や利用者の感想を掲載し反映をしている。投稿・更新は各館でそれぞれ管理を行っている。

(清山館長) 大淀川学習館においては、紙媒体と併せて IT 的なシステムも利用するため、職員全員が各担当ごとに新しい内容を更新する方針で、ほぼ毎日更新を行っている。「いいね!」についても 400 近くを得ており、新しい伝達方法で伝わっていると考え。併せて、紙媒体も必要であり、マスコミ・報道などを利用し新聞紙面やタウン誌にも積極的な働きかけを行っている。

(木元館長) 市民プラザにおいても、前回の提案を受けホームページ、フェイスブック、ツイッターをはじめている。フェイスブックは 1 年ちょっと経過し、現在「いいね!」が約 252 を推移している。主に自主事業の実行委員会を開催することによるその状況を紹介し、反響を得ている。今後も力を入れていく。

(根井副館長) 宮崎科学技術館においても、フェイスブックおよびホームページにおいて情報の発信に努めている。そのことが、どのくらい集客に効果があるかは今後検証したいと思うが、実際来館者と対話するなかで「フェイスブックを見て来ました」との声も耳にする。併せて、イベント毎に新聞社などへ広報投げ込みも行っており、それぞれに効果があがればと思っている。

(大倉館長) みやざき歴史文化館では、夏休み期間に行う企画展「数と量」について小学校全員へチラシを配付している。また、ホームページやフェイスブックにも取り組んでおりその効果としては、直近の講座においては 1 ヶ月前に受講申し込みがほぼ埋まった状況である。

(杉尾館長) 佐土原歴史資料館の入館者は、市広報誌での来館が多いようだ。ホームページに加え、今年度からフェイスブックにも取り組んだところである。事業実績を踏まえ PR に努めていきたい。

(益田館長) 天ヶ城歴史民俗資料館では、昨年度の途中からフェイスブックに組み始めた。入館者については、市広報・新聞を見て来た方が多い状況である。

(田村議長) 今後、どのような効果があったかについて年度途中でも報告していただければと思う。

(永井監事) 入館者推移に関連して、佐土原歴史資料館および天ヶ城歴史民俗資料館については、直営時代のデータがどこにも残らない。データとして、開館以来からの入館者数を参考に記載してもらおうといいかと思う。

第 1 号議案は報告事項であり審議を終えた。

第 2 号議案について、審議後、議長が諮ったところ、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

第 3 号議案 理事の選任について

事務局から、理事全員が本定時評議員会の終結と同時に任期満了となるので、現理事 10 名の再任について略歴をもとに説明があった。審議のうえ、議長が諮ったところ、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

(再任) 有馬明雄 大森郁子 甲斐亮典 片野坂千鶴子 菊地照代
隈元高広 田原健二 中別府尚文 向井好美 森本雍子

なお、任期はいずれも、選任された日から、平成 28 年度定時評議員会の終結の時まで。

第4号議案 監事の選任について

事務局から、監事1名の再任、1名を新たに選任する旨略歴をもとに説明があった。
審議のうえ、議長が諮ったところ、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

(再任) 永井淳生

(新任) 吉鶴慶久

なお、任期はいずれも、選任された日から、平成28年度定時評議員会の終結の時まで。

以上をもって議案の審議等を終了したので、午後2時30分に司会が閉会を宣し、解散した。

上議決を明確にするため、本議事録を作成する。

なお、以上この議事録が正確であることを証するため、出席した評議員及び出席した理事は次のとおり署名する。

平成26年 7月 3日

公益財団法人宮崎文化振興協会 平成26年度 定時評議員会

議長
評議員

田好俊彦

評議員

長谷川武夫

評議員

藤崎路子

評議員

外山與子

理事

田原健二

理事

有馬明雄